

保護者交流会だより 第6号

『ぴんぴんころり!?』学長講演とトレーニング講演に参加して

大阪は健康寿命がワースト5 認知症患者の増加率最高、がん検診受診率最下位です。健康寿命を延伸することで、介護費や医療費を抑制することに繋がる。荒川哲男学長のお話で検診、早期発見、早期治療をすることの重要性を実感しました。また、渡辺一志先生のお話では運動不足を痛感し筋力運動の大切さがわかりました。健康寿命延伸のために生活習慣病予防、虚弱化予防。早速トレーニングを取り入れ、少しずつ筋力をつけていきたいです。昼食会は参加された保護者の方の色々なお話を聞いたのがとてもよかったです。参加させていただきありがとうございました。

(理学部保護者 鍋島 美千代さん)



『ワイナリーへGO!!』に参加して

「ワイン試飲あり」この言葉に私達夫婦は胸躍らせ参加しました。大阪府下とは思えない様な広大なブドウ畑を散策し、収穫し残されたブドウをかじると甘酸っぱさが口いっぱいに広がりました。ワイナリーの中には発酵中の芳醇な香りいっぱい、オートメーション化されているものの要所要所でひと手間もふた手間も職人の方の手が加えられていることに感動しました。小島明子先生の「お酒の功罪」のお話は、アルコールが肝疾患、動脈硬化、ストレスなどに及ぼす影響や、生活習慣の見直し、節度ある飲酒の効用など私達の身体、生活にとても身近でわかりやすい内容でした。懇親会では、色々な銘柄の美味しいワインを頂きながら普段お話しする機会のない他学部の保護者の方々と楽しく交流させて頂きました。これもお酒の効用かもしれません。秋をめいっぱい感じる事ができた一日でした。有難うございました。

(医学部保護者 村本 緑さん)



『市大 今昔物語!?』に参加して

当日は、台風 21 号が接近して生憎の雨の中の開催となりましたが、低気圧も吹き飛ばす活気ある講義でした。まず、工学研究科准教授 倉方俊輔先生によるキャンパスツアーが行われ、傘をさし前庭へ。「時計台の前の芝生を挟んで、両翼に東西に伸びる建物を建てるのは、近代モダニズムの象徴で国立大でよく見られる造りです。」1号館 120 教室では、壁面のレリーフを指して「この様なモダンな意匠が当時の名残です。ヨーロッパやアメリカでは、この様に歴史的建造物を日常的に使用しますが、市大では歴史的な教室を普通の授業で使っているのが素晴らしい。」と述べられ、市大の素晴らしさを再認識しました。次に、市大卒・大阪文化財研究所学芸員 積山洋先生が「考古学散歩」と題して市大周辺を発掘されたことを身振り手振りを交えながら懇切丁寧に解説されました。万葉集には住吉(すみのえ)のことが 50 数種も詠まれていること。市大グラウンドから弥生時代の土器が発掘され、その復元方法など興味深く聴き入りました。ナウマンゾウの氷河期から弥生・飛鳥・奈良時代へと歴史探訪した気分になりました。歴史あふれる市大の魅力を再発見しました。ありがとうございました。

(文学部保護者 西森 美智代さん)



『貴方の知らない!? 宇治体験』に参加して

宇治は何度か訪れたことはありましたが、今回は初めて訪れる場所ばかりのコースで大変楽しみにしておりました。まず、興聖寺にて座禅体験。お坊さんから作法の説明を受け、いざ坐蒲(ざぶ)に座り、足を組んで…。日常生活ではなかなか得ることの出来ない心と体を整える貴重な時間でした。お坊さんによるお寺の案内もありました。宇治川を眺めながらの昼食では学部や学年の違う保護者の方と色々な話ができて、大変盛り上がりました。その後、文学部仁木先生による宇治の歴史解説を聞きながら宇治川べりや、世界遺産である宇治上神社、宇治神社を巡りました。先生のお話はイヤホンガイドのおかげで、聞き逃しもなく、まさに私の知らない宇治の歴史を知ることができました。最後は歴史ある建物でのお茶(玉露)の淹れ方体験。一煎目、二煎目と味が変化していくことや、茶葉も美味しく頂けることに驚きばかりでした。天気にも恵まれ、所々色づいた紅葉も美しく、心も体もリフレッシュできた一日でした。ありがとうございました。

(文学部保護者 天野 圭子さん)



『教育後援会のご案内』

保護者交流委員会：委員長 松村 恵以子 (保護者)

『教育後援会』では、学生の皆さんへの支援としてまず『学研災』『付帯賠償』保険の加入料全額負担・優秀な学業成績や成果を収めた学生への表彰・英語力検定試験(TOEIC・TOEFL・IELTS)の受験料補助・学会発表に要する旅費等の補助・昨年初めて『100円朝食』の実施、クラブサークル特別支援としては、トレーニングルーム床の張替え、硬式・軟式野球場・ラクロス等球技場の土の入れ替え、更衣ロッカーを支援する等『必要な声』を聞き、年々その支援を拡げております。

保護者の皆さまへは『保護者交流会』を年4回開催し、保護者相互の親睦を図ると同時に、学長はじめ大学教員・職員との交流の場をもち、保護者と大学との繋がりを深めています。

昨年は『ぴんぴんころり!?』『ワイナリーへGO!!』『市大 今昔物語?!』『貴女の知らない!?宇治体験』を行い、参加された皆さまからは大変好評を頂きました。

30年度も趣向を凝らした企画をたてましたので、是非ともご参加下さいませ!!

又、保護者対象の就職説明会『貴方は就職活動の良きサポーター』を昨年9月に初めて開催し、多数ご参加頂きました。御礼申し上げます。今年開催日は7月28日(土)で詳細が決定しましたら教育後援会ホームページに掲載いたします。

未来ある市大生が社会性・人間性を育む為に全力でサポートするのが『教育後援会』です!!

保護者の皆さまには一層のご協力をお願いして、ご挨拶とさせていただきます。

保護者交流会への参加を希望される方へ

【参加申込について】 ①メール②FAX③ハガキ④申込フォームのいずれかでお申込ください。
①メールでの申込：送信先 j-kouryu@osaka-cu.com (パソコンからの受信拒否設定を解除願います。)
②FAXでの申込：FAX番号06-6605-3423
③ハガキでの申込：宛先 〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138 大阪市立大学教育後援会「保護者交流会」係

* 応募締切日 平成30年6月22日(金)到着分まで。

【記載事項】

- ・参加企画 第1希望名 第 企画
- 〔企画番号を
ご記入下さい。〕 第2希望名 第 企画
- 第3希望名 第 企画
- ・学生氏名(フリガナ)
- ・入学年度
- ・学部名
- ・学科名 * 理系(理、工、医、生科)のみ記入
- ・参加者氏名①(フリガナ)
- ・参加者氏名②(フリガナ)
- * 1企画につき保護者2名まで参加できます
- ・自宅電話番号/携帯(どちらか必ず記入)、FAX
- ・住所
- ・メールアドレス

【参加者の決定について】

- ・参加申込の受付結果は7月中旬に連絡します。
- ・各企画への希望者が定員を超える場合は、抽選により参加者を決定させていただきます。
- ・参加決定通知の後、やむを得ず欠席する場合はお早めにお知らせください。(抽選にはずれた方へ参加いただくためご協力をお願いします。)
- ・欠員が出た場合は、抽選にはずれた方へ電話での参加のお誘いや、教育後援会ホームページでお知らせします。
(http://www.osaka-cu.com/)
- 【お問合せ】** 教育後援会事務局 TEL:06-6605-3420
E-mail: j-kouryu@osaka-cu.com
- * 応募の情報は他には利用いたしません。



④申込フォーム

第1企画 あなたも「ドクターX」 楽しく医療体験を!

大阪市立大学（本学）医学部スキルスシミュレーションセンター（SSC）は文部科学省の援助を受け、平成19年3月に開設しました。→ <http://www.med.osaka-cu.ac.jp/ssc/>

SSCは各種シミュレーション器材を揃えた、医療現場等で役立つ様々な技術をトレーニングすることができる施設で、医師・研修医・看護師などの医療従事者や医学部の学生のみならず、一般職員に対しても講習会を開き、危機管理意識を高めています。

今回はAED（自動体外式除細動器）使用も含めた救命蘇生（AED）講習会、医療体験の受講後に、首藤教授の講演会を行います。

AED講習会は医・看護学生を中心に本学学生がインストラクターを務める予定です。彼らと交流しながら蘇生手技と知識を身につけましょう。

医療体験では、医学部学生がトレーニングする内容で、超音波検査と心音・呼吸音聴診手技を体験していただきます。

講演会では、「ふ～ん」、「へ～え」と、みなさんと一緒に、子育てを再考する機会になることと思います。

皆さまにお目にかかれましてを楽しみにしております。

【日時】 平成30年9月29日(土)9:30～14:30
【集合場所】 あべのメディックス8階(附属病院東側) スキルスシミュレーションセンター(SSC) 大阪市阿倍野区旭町1-2-7 JR天王寺駅より西へ徒歩5分

【定員】 40人
【参加費】 2,000円(ビュッフェ形式の昼食付)

- 【スケジュール】**
- ◆ 9:00 受付開始
 - ◆ 9:30 「AED講習」と「医療体験」2班に分かれてそれぞれ50分程度で交代して実施
 - ◆ 11:30 講演：「医学部ってどんなところ？ -シミュレーション医療教育を中心に-」
 講師：首藤 太一 先生
 (医学部総合医学教育学教授・SSCセンター長) 附属病院6階レストランで昼食・懇親会
 - ◆ 12:30
 - ◆ 14:30 終了



第2企画 世界文化遺産 西本願寺と「水木しげる 魂の漫画展」

世界文化遺産の西本願寺にて平常非公開の国宝書院を特別に拝観させていただきます。書院そのものが国宝ですが、中の広間や能舞台なども国宝や重要文化財に指定されていて見所満載です。

京料理のお昼を食べながらの懇親会で場の和んだところで教育後援会会長の金児暁嗣先生（大阪市立大学元学長）に講演して頂きます。

ストレスの多い現代社会に生きる私たちですが、金児先生の講演で元気を頂きましょう。

講演後は龍谷ミュージアムへ移動し、「龍谷大学貴重書特別展観」と「水木しげる 魂の漫画展」の鑑賞へと続きます。どちらも期間限定の企画展ですので、世界文化遺産と合わせてお楽しみください。



【日時】 平成30年10月13日(土)10:30～15:30
【集合場所】 西本願寺本堂前 京都市下京区堀川通花屋町下ル TEL 075-371-5181

【定員】 50名
【参加費】 2,000円(昼食代込み)

- 【スケジュール】**
- ◆ 10:00 受付
 - ◆ 10:30 開式・法話
 - ◆ 11:00 国宝書院参拝
 - ◆ 12:00 昼食
 - ◆ 13:00 講演：「寅さんと日本人」
 講師：金児 暁嗣 先生
 (相愛大学学長・大阪市立大学元学長)
 - ◆ 14:00 龍谷大学貴重書特別展観
 - ◆ 14:30 龍谷ミュージアム「水木しげる 魂の漫画展」
 - ◆ 15:30 解散

第3企画 『Japanese Sake!!』

近畿にも酒蔵のまちはいくつかありますが、兵庫県の灘五郷は室町・江戸時代から受け継がれる『日本一の酒どころ』です。今回はその灘五郷のひとつ魚崎郷を訪ねてみましょう。

菊正宗・櫻正宗櫻宴・浜福鶴吟醸工房を巡ります。各酒蔵での説明もありますが、今回は講師として大阪市立大学文学研究科のご卒業で武庫川女子大学 准教授の古野貢先生をお迎えして、「灘五郷の歴史」について講演していただきます。また、魚崎駅からご一緒していただき、菊正宗～櫻正宗への道すがら、酒蔵道のことなどをお話していただきます。もちろん各酒蔵での試飲とショッピングも楽しめます。

酒蔵まつりなど一年中で一番盛り上がる時期の魚崎を歩いてみませんか？



【日時】 平成30年11月10日(土)10:30～14:30
【集合場所】 阪神電車魚崎駅改札
【定員】 40名
【参加費】 1,500円(昼食代込み)

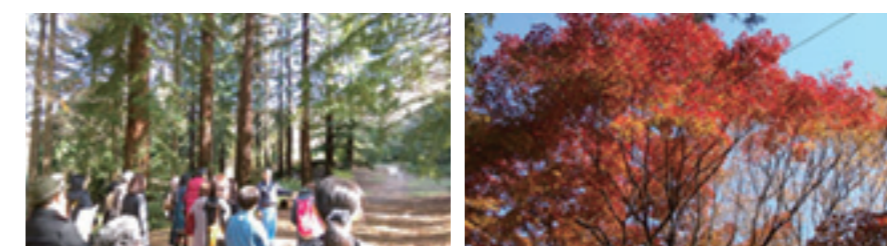
- 【スケジュール】**
- ◆ 10:15 受付
 - ◆ 10:30～ 菊正宗酒造記念館 案内とショッピング
 - ◆ 12:00～ 櫻正宗櫻宴で昼食
 - ◆ 13:00～ 講演：「酒造のまち 灘五郷の歴史」
 講師：古野 貢 先生
 (武庫川女子大学 准教授)
 - ◆ 14:00～ 浜福鶴吟醸工房 案内とショッピング
 - ◆ 14:30頃 解散

第4企画 「市大植物園 満喫!!」

交野市私市（きさいち）にある本学理学部附属植物園は、森の植物園です。大都市大阪のすぐそばにあって、春のサクラ、秋の紅葉と四季折々に私たちに森を歩く楽しみをもたらしてくれます。都市に暮らす私たちにとって森がどんな風に大切なのか、植物園の森を調べて明らかになったことを交えながら大阪市立大学理学研究科准教授の植松千代美先生にご講演頂きます。

講演の後は、落ち葉の絨毯・樹々が、錦織りなす美しい園内を職員の案内で見学致しましょう。

散策後の昼食・懇親会では保護者の皆さんとの親睦を深め、多彩な表情の紅葉が見頃となる晩秋の一日をお楽しみ下さい。



【日時】 平成30年12月1日(土)10:00～14:30
【集合場所】 大阪市立大学理学部附属植物園入口 交野市私市2000 TEL 072-891-2059 京阪交野線「私市(きさいち)駅」下車 徒歩6分

- 【定員】** 50名
【参加費】 1,000円(昼食代込み)
- 【スケジュール】**
- ◆ 9:45 集合
 - ◆ 10:00 講演：「森の植物園で考える森の役割」
 講師：植松 千代美 先生
 (大阪市立大学理学研究科 准教授)
 - ◆ 11:00 植物園内見学 (案内付)
 - ◆ 12:30 昼食・懇親会
 - ◆ 14:30 解散